

神戸市×UR都市機構×淡路景観園芸学校による 空地を活用した新たな取り組みをスタートします！ ～兵庫北部地区（密集市街地）の課題解決及び地域価値向上に向けて～

神戸市、独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）、兵庫県立淡路景観園芸学校の3者は、密集市街地再生優先地区である兵庫北部地区（以下、「当エリア」）で、地域の方々と協力しながら、空地を活用した地域課題の解決及び地域の価値向上に向けた新たな取り組み（以下「本取り組み」）を始めます。

1. 本取り組み内容

神戸市とUR都市機構は、密集市街地の環境改善のため、防災性の向上に加え、居住環境の向上や地域価値を高める取り組みを進めています。当エリアには、神戸市が取り組んできたまちなか防災空地やUR都市機構が防災性向上のために取得した土地などが点在しており、これらは密集市街地の環境改善に効果のある空地として地域等が管理しています。

本取り組みでは、空地の適正管理や新たな活用検討、魅力付けによる地域住民の取り組みへの参画促進及び地域価値向上を図るため、地域に学生団体（空き地プロジェクト※）等が新たに参加し、以下の事項を行います。

※本取り組みの目的達成のために設立された兵庫県立淡路景観園芸学校の教員及び学生による団体

地域の防災空地・UR都市機構所有地を、地域の方が関わり地域の魅力となる空間に

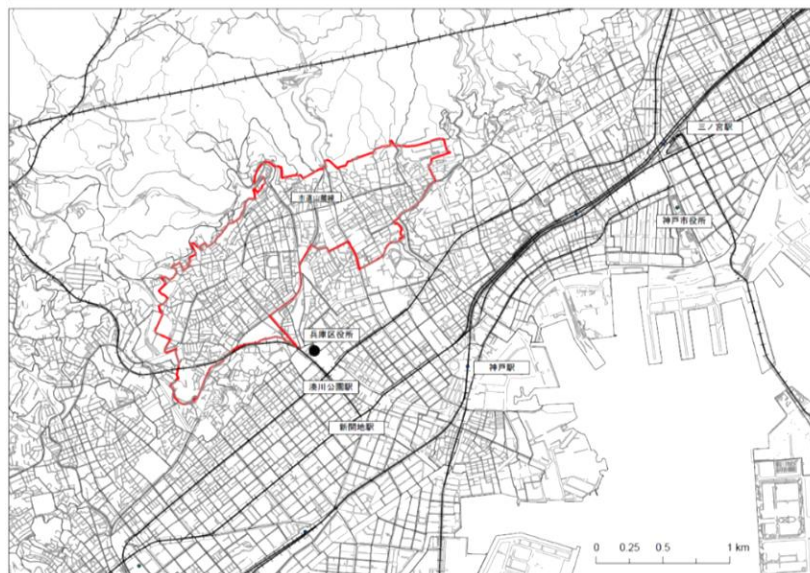
- ◎まちなか防災空地等にバイオネスト（腐葉土を作るための器）を設置し、防災空地等から収穫した雑草や落ち葉を素材として腐葉土をつくります。
 - ・バイオネストを活用し、こどもも参加可能なイベントを検討します（昆虫観察など）
 - ・素材集めにあたっては、管理者の意向に応じ枝払い等も行います。
 - ・腐葉土の一部は地域にも還元し、花などを備えた魅力ある防災空地等をつくるための資源とします。
- ◎UR都市機構の所有地にバイオネストの腐葉土を利用したモデルガーデンを整備し、防災空地等やモデルガーデンで収穫した素材で植物クラフトづくりを行います。
- ◎UR都市機構の所有地に様々な方が集い情報交換等を行えるコミュニティカフェ・バーを設置します。

当エリアでは、同じく密集市街地の環境改善のために UR 都市機構が取得した土地で、神戸市、UR 都市機構、一般社団法人グッドラックの3者で社会実験「みんなのうえん PARK 湊川」を実施しています。今般、新たに本取り組みも加え、緑を活かした更なる地域価値向上を目指します。



様々な取組みを複数の空き地で実施し、「公園」のような機能を地域の空き地全体で担うことで地域の魅力向上を図る

(参考) 取り組みのイメージ図



(参考) 兵庫北部位置図

2. 本事業の協定について

神戸市と UR 都市機構は、2019 年に「密集市街地再生の取組みに関する基本協定」、「木密エリア不燃化促進事業協定」を、2022 年に「神戸市と独立行政法人都市再生機構との包括連携協定」を締結し、ともにめざす都市・まちづくりの取組みを一層加速させることに取り組

んでいます。

このたび、兵庫県立淡路景観園芸学校も含めた空地の活用に関する新たな協定「兵庫北部地区における空地活用に関する連携協定」を締結しました。土地所有者である UR 都市機構、活用の企画と実践を担う空き地プロジェクトと、それを指導・助言する淡路景観園芸学校、地域との調整を担う市が連携し、地域の方々とも協力しながら密集市街地の環境向上を進めていきます。

- (1) 協定締結日：2024 年 6 月 28 日（金）
- (2) 協定基本事項：当エリア内の空地活用による各種課題の解決
 - 空地の適正管理及び新たな活用方法の検討
 - 防災空地の新たな管理スキームの検討
 - 上記活用による地域住民の参画促進及び地域価値向上
- (3) 協定期間：2027 年 3 月 31 日まで

3. 問い合わせ先

担当：神戸市 都市局 まち再生推進課 はやし きど 林、城戸
Tel：078-595-6733

独立行政法人都市再生機構 西日本支社

総務部総務課 おもてだ 表田、都市再生業務部 わきもと 脇本
Tel：06-4799-1231、06-4799-1567

兵庫県立淡路景観園芸学校 景観マネジメント部門 たけやま 嶽山
Tel：0799-82-3143、080-3783-8053

(参考) 密集地区の取組み

- ・ [密集市街地の再生](#)
- ・ [まちなか防災空地について](#)
- ・ [協働と参画のまちづくり](#)
- ・ [みんなのうえん PARK 湊川](#)

(参考) 他の記者クラブへの提供

- ・ 兵庫県政記者クラブ
- ・ 神戸市政記者クラブ
- ・ 神戸民間放送記者クラブ